

～ 自信と誇りを持って行動できる生徒の育成 ～
学び考える生徒 思いやりのある生徒 進んで心身を鍛える生徒



滑中だより

令和7年2月25日発行 第12号 文責 校長 山崎 則枝

ヘンシンを恐れるな



「ヘンシン・・・」といっても、小さい頃に憧れた戦隊ヒーローなどに
出てくるヘンシンではありません。漫画やテレビのように外見を変えるヘン
シンのことではなく、自分自身の中身＝心を変えるヘンシンのことです。

このヘンシン、つまり、『自分を変える』と言うことは簡単なことではあ
りません。漫画のようにポーズをとったり、呪文を唱えたりしただけではヘンシンでき
ませんからね。

なぜ難しいのか、それは自分自身の中身＝心を変えなければならないからです。

その難しさには二通りあるように思います。一つは、自分を変えようとしても、周り
の目が気になり恥ずかしいという気持ちが先立ってしまうこと、もう一つは、変えよう
と思いついてもそう簡単に変わることはできないということです。

私は、小学校から中学校までの9年間同じメンバーで過ごしました（クラス替えはあ
りましたが・・・）。中学生の時は何度か変わりたいと思った時期もありましたが、変わる
勇気がありませんでした。そんな私のヘンシンのきっかけは、高校入学でした。私の中
学校からその高校に進学したのは私一人で、それまでの私を知っている人は誰もいない。
環境も大きく変わった。そんな絶好のチャンスに恵まれ新しい人間関係をつくっていく
中でヘンシンを遂げることができたように思います。もっと早くヘンシンしておけば・・・
と後悔したこともあります。

ヘンシンした直後は、周りの目が気になったりしますが、半年も同じことを続けてい
れば、それが当たり前になり、そんなもんだと思うようになります。3年も続けたら、
しっかりと自然な形で身に付いてしまいます。時間がいつの間にかホンモノに変えてく
れます。

世の中は、“変化の激しい社会”とか“予測困難な時代”といわれ、日々刻々と変
わっていくのに、私たちは変わらなくていいのでしょうか。

自分を変えることを恐れず、自分が『こうなりたい！』と思うように行動してみると
いいのではないのでしょうか。自分自身を高めることを恥ずかしがる必要はありません。
誰が何と言おうと・・・、言いたい人には言わせておけばいいのです。過去のことを言
われても気にしない、今の自分と過去の自分は違って当たり前、変わらない方がおかし
いのです。人間は進歩するのですから。

ヘンシンを恐れず、恥ずかしさに耐える、二度とない人生です。^{ちゅうちょ}躊躇している暇はあ
りません。自分を高めるためのよりよい道が見えたら、その道を求め、歩き続けるので
す。ヘンシンのきっかけは、自分でつくるのです。

第63回卒業式

令和7年3月15日（土）

【3年生】

- ・卒業式への保護者参加は、各家庭2名までです。
- ・保護者席は、事前の抽選で確定した指定席です。
- ・車は、滑川中学校校庭に駐車してください。
ただし、雨天の場合は総合グラウンド西駐車場及び役場砂利駐車場、役場北側駐車場に駐車してください。尚、その際は、できる限り乗り合わせをお願いします。

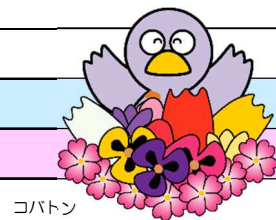
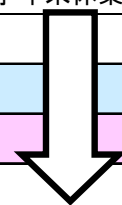
【1・2年生】

- ・2年生：卒業式に参加
- ・1年生：家庭学習
- ・3月17日(月)は、1、2年生は振替休日となります。



行事予定

1	土	
2	日	
3	月	昼清掃日課 3 送会準備 追検査
4	火	3年生を送る会
5	水	
6	木	県公立高校入学許可候補者発表
7	金	性に関する指導（3年）
8	土	
9	日	吹奏楽部アンサンブル演奏会（フレサ吉見）
10	月	3年校外学習
11	火	3年給食最終日
12	水	ふれあい弁当（1、2年）
13	木	あいさつ運動（7:50） 昼清掃
14	金	卒業式予行・準備
15	土	第63回卒業式
16	日	
17	月	振替休業日（3/15）
18	火	木曜日課 昼清掃 2学年保護者会
19	水	昼清掃 1学年保護者会
20	木	春分の日
21	金	委員会（放課後）
22	土	
23	日	
24	月	期末短縮 給食最終日
25	火	期末短縮 給食なし
26	水	修了式
27	木	吹奏楽部定期演奏会（東松山市民文化センター） 学年末休業日
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	



「十代からのメッセージ」出場者

令和7年2月8日（土）滑川町コミュニティセンター

1年2組 友竹 結大

「十代のうち百人に二人しか読んでいないもの」（テーマ：新聞のすすめ）

1年3組 三谷友之介

「リスペクトと感謝」（テーマ：家族への感謝）

1年5組 戸澤 華子

「楽しめば大丈夫！」（テーマ：合唱コンクール・何かに打ち込む大切さ）

2年1組 内田 玲

「農家が日本を救う」（テーマ：農業の後継者問題）

2年1組 斉藤 美羽

「身近にひそむ凶器」（テーマ：悪口やSNSの誹謗中傷）

2年3組 北原 愛莉

「私たちでつくる滑川町」（テーマ：郷土愛・ワークショップ関連）

社会体験チャレンジ事業

令和7年2月5日（水）～7日（金）

今年度より1学年で実施した社会体験チャレンジ事業では、関係企業等の皆様に大変お世話になり、誠にありがとうございました。

生徒たちは、望ましい勤労観、職業観、コミュニケーション能力、社会におけるルールやマナーを学ぶことができました。

今後とも御協力いただきますようお願いいたします。

P T A 資源回収&制服等リユース

令和7年2月8日（土）のP T A 資源回収&制服等リユースでは、御協力いただき誠にありがとうございました。

卒業等で不要となった制服等がある場合は、ぜひお譲りください。必要としている生徒に有効に活用させていただきます。回収の方法等は以下のとおりです。御協力をお願いします。

- ・回収期間：平日のみ
- ・回収方法：1階事務室にお声掛けください
- ・回収品：制服上下（ネクタイ、リボン含む）、ワイシャツ、ブラウス、体育着、柔道着